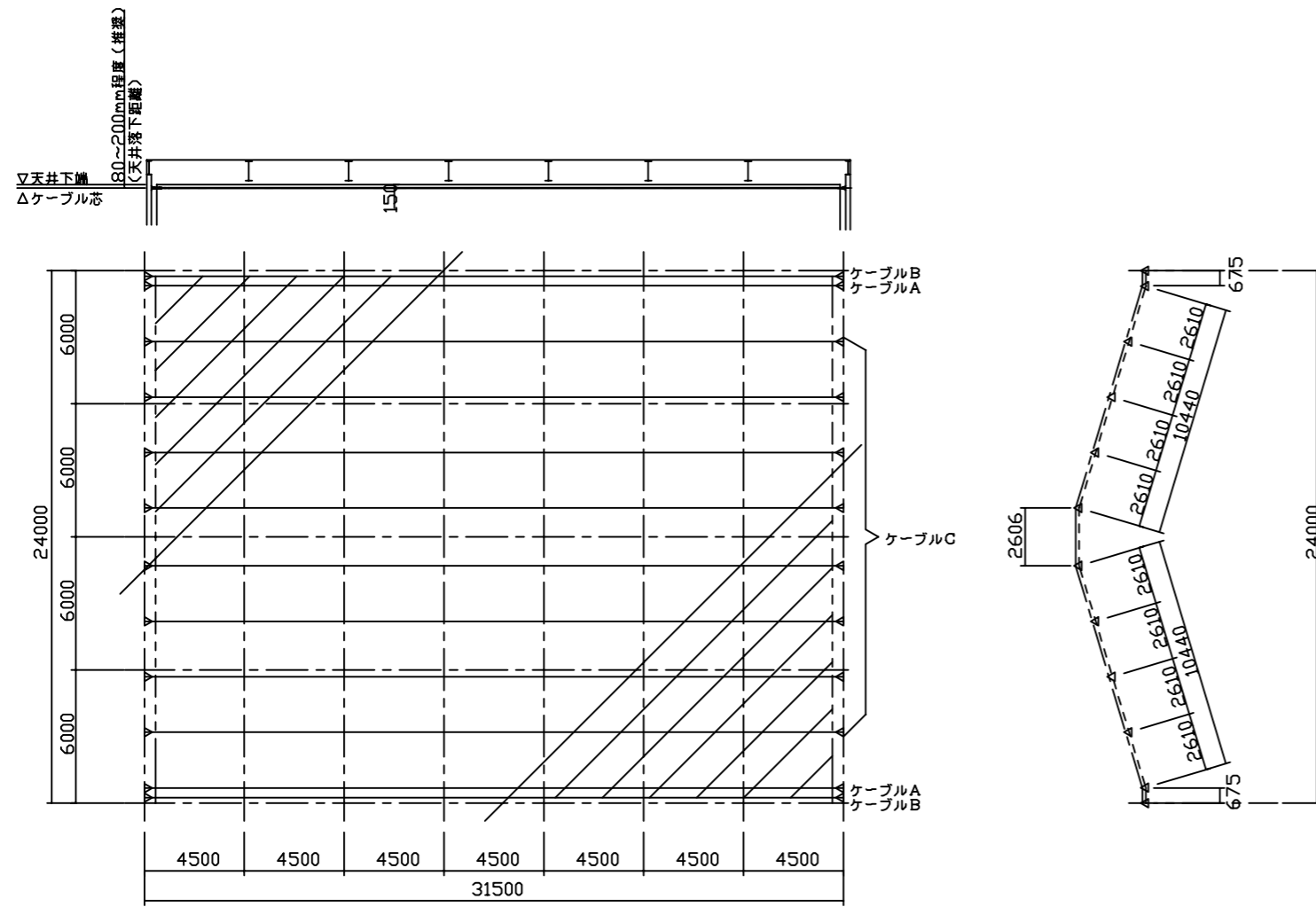
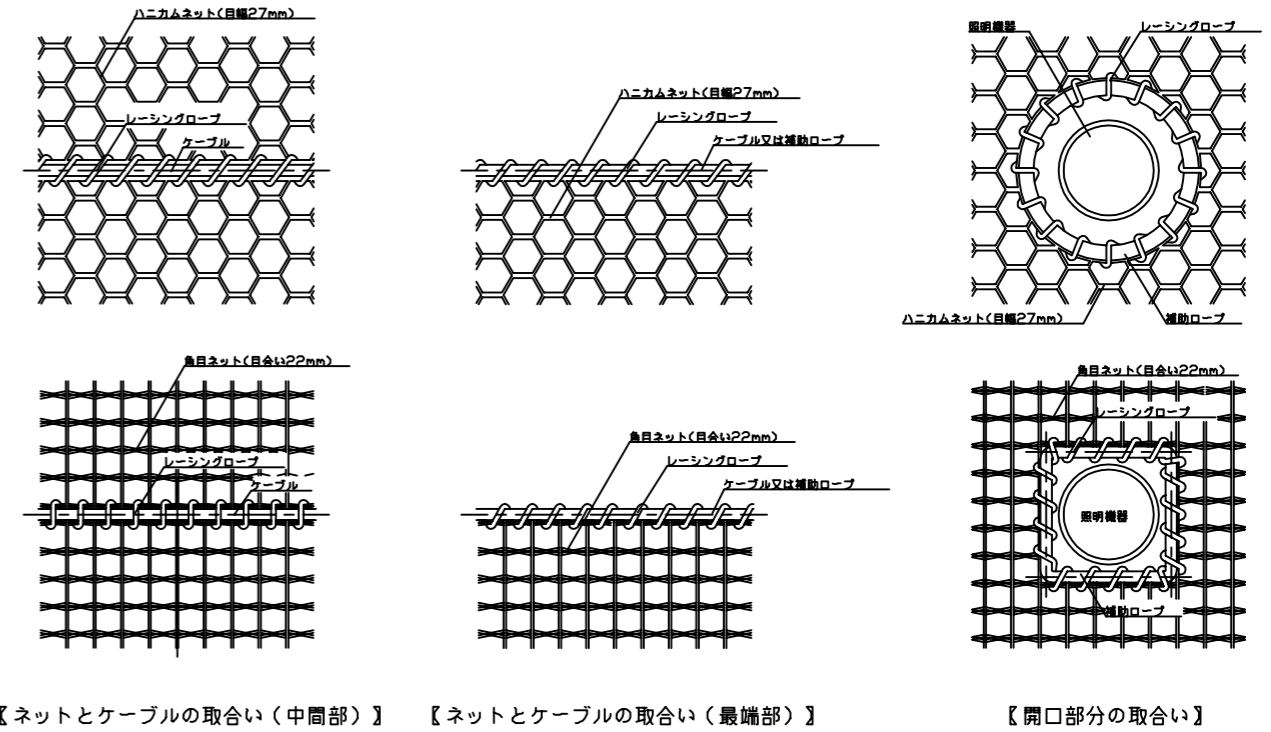


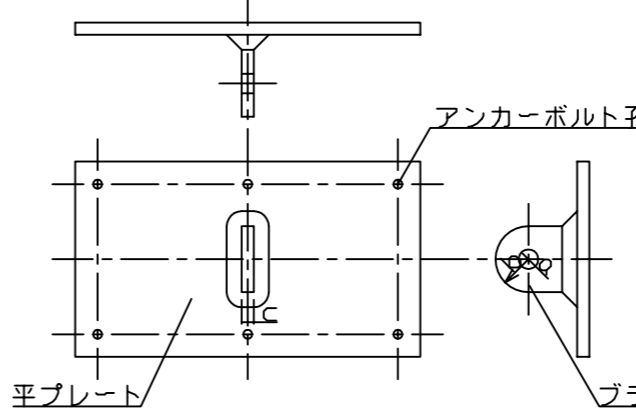
ケーブル配置例



ネット詳細図

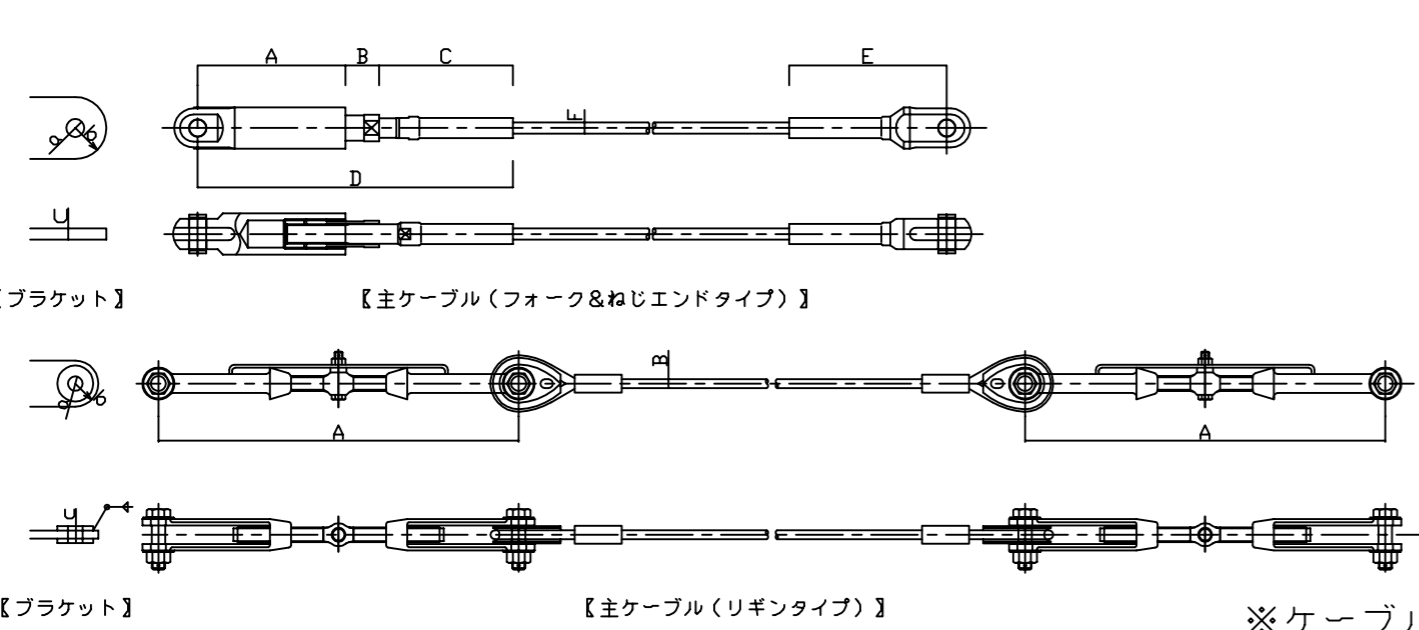


ガセットプレート(参考例)



- ガセットプレート設計条件(建築工事)
- ガセットプレートはケーブル支持部に作用する軸力に対して十分強度を保てる構造とすること。
 - アンカーボルトのサイズ、本数はケーブル支持部に作用する軸力に対して十分強度を保てる構造とすること。
 - ブラケットは必ず縦向きに設け、躯体に角度がつく場合は、ケーブル軸方向に向くように角度をつけること。
 - ブラケットの寸法はケーブルによって決まるため、主ケーブル図の表に従って形状を決定すること。
 - その他構造計算は別途行い、形状の最終決定を行うこと。
 - 設計条件が変更となる場合は再計算とする。

ケーブル詳細図



主ケーブル(リギンタイプ) 単位(mm)

ケーブル種別	a	c	e	A	B
7x7 #14 ST1570	26	R38	28	(600)調整代:±112	φ14
7x7 #16 ST1570	28	R40	31	(660)調整代:±122	φ16
7x7 #18 ST1570	29	R46	34	(720)調整代:±130	φ18
7x7 #20 ST1570	29	R48	37	(780)調整代:±142	φ20
7x7 #22.4 ST1570	29	R53	37	(780)調整代:±142	φ22.4

主ケーブル(フォーク&ねじエンドタイプ) 単位(mm)

ケーブル種別	a	b	c	A	B	C	D	E	F
7x7 #9 ST1570	16	26	9	165	45	(120)	(330)調整代:±50	(135)	φ9
7x7 #11.2 ST1570	19	30	12	180	45	(145)	(370)調整代:±50	(165)	φ11.2
7x7 #14 ST1570	23	43	12	200	50	(175)	(425)調整代:±50	(205)	φ14
7x7 #16 ST1570	26	44	16	205	50	(193)	(448)調整代:±50	(230)	φ16
7x7 #18 ST1570	30	48	19	265	62.5	(225.5)	(553)調整代:±75	(255)	φ18
7x7 #20 ST1570	31	56	19	280	67.5	(245.5)	(593)調整代:±75	(285)	φ20
7x7 #22.4 ST1570	36	62	22	295	67.5	(267.5)	(630)調整代:±75	(315)	φ22.4
7x7 #25 ST1570	38	67	25	305	67.5	(273)	(593)調整代:±75	(350)	φ25
7x7 #28 ST1570	44	76	28	375	80	(335)	(790)調整代:±100	(395)	φ28
7x7 #30 ST1570	47	85	28	390	80	(350)	(820)調整代:±100	(420)	φ30
7x7 #31.5 ST1570	50	85	32	395	80	(365)	(840)調整代:±100	(440)	φ31.5

※ケーブル種類、ピッチ、ネット種類等詳細仕様は別途強度計算により選定のこと。

1	△	ガセットプレート(建築工事)	1	天井重量	~30kg/?程度	作成日	2020/06/04	三洋工業株式会社	図名 セーフネットSZ 参考納まり図
2	—	主ケーブル	2	天井の落下高さ	80~200mm推奨	尺度 / 図法 単位 mm 員数	承認 / 審査 製図 設計		
3	----	補助ロープ	3	ケーブルピッチ	@500~4,000mm程度				
4	▨	ネット	4	ケーブル支持部に作用する軸力	80~200kN程度				
5	△	アイボルト(建築工事)	5						
6			6						
番号	凡例	内容	番号	設計条件	内容	備考		図番	